

ほっとたいむ

第34号
2020春

那須塩原市ファミリーサポートセンター9回目の春です。今年は2月末から感染が広がった新型コロナウイルス対応で、様々な行事が中止になったり施設が使えなくなったり、学校も休みになってしまったり…と、私たちの日々の暮らしにも様々な影響が出ています。状況は日々変わっていくのでその時その時でベストと思える対応をしていくしかないと考えています。

そこで、ファミサポでも感染拡大防止のために、皆さまにお願いがあります。

- 学校が休校中の新しい登録やマッチングは控えさせていただきます。
- 継続中のサポートに関しては、サポートの前に必ず検温して、お子さん・利用会員・サポート会員と、双方の家族の体調がいつもと変りないか確認しましょう(普段から検温して平熱を知っておきましょう)。家族に発熱等の症状がある場合もサポートはできません。
- サポート中とサポートの前後には手洗い、うがい、マスクの着用を心がけましょう。
- センターの業務は基本的に電話とメールで行います。
- 報告書は郵送、もしくは封筒等に入れてセンターのポストに投函して下さい。

ファミサポではサポート活動中のケガなどに対応する保険に加入していますが、**【感染症】には適応されません。**サポートに関して不安などありましたらセンターまでお問い合わせください。

今後感染が広がれば、今行っているサポートができなくなることも考えられます。HPにも随時お知らせを載せていますので、ご覧いただければ幸いです。お互い気をつけながら、早く感染が収束することを祈りましょう。



なすしおばら市 ファミリーサポートセンター

〒329-2754 那須塩原市西大和 6-2

TEL/FAX 0287-47-6252 緊急連絡先 070-2262-6252

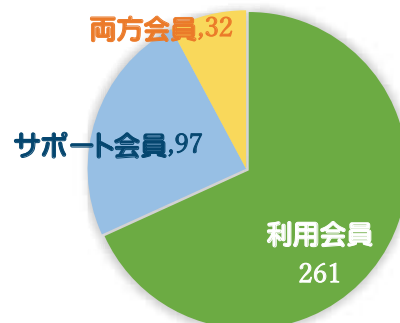
開所時間 月～金 8:00～18:00

土 8:00～12:00

E-mail: hotnet.famisapo@eco.ocn.ne.jp

HP アドレス <http://hotnetfamisapo.com>

那須塩原市ファミリーサポートセンターは、「NPO法人子育てほっとねっと」が市の委託を受けて運営しています



R2年3月31日現在会員数 390人

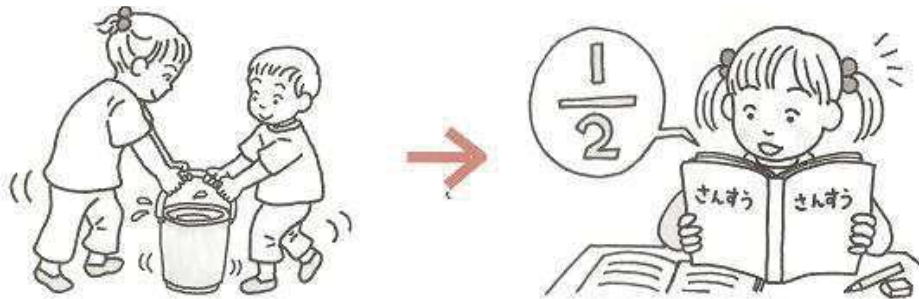
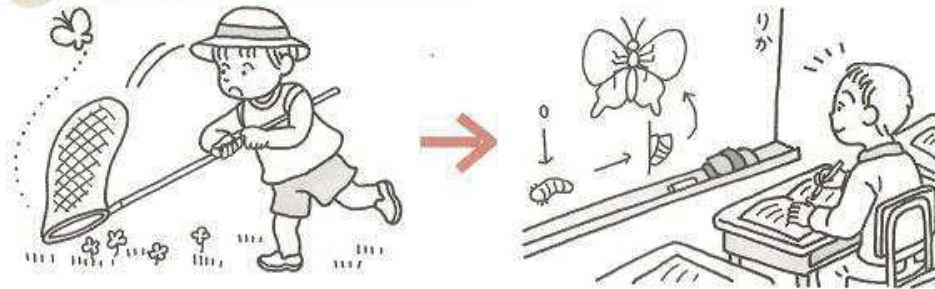
幼児期の経験は 学力の土台

幼児期は、経験によってさまざまな能力を獲得します。幼児期の生活体験、遊びの体験、人とのコミュニケーション体験が、学力の土台となります。ソフト(知識)を入れることよりも、ハード(経験)を育てることを大切にしましょう。

豊かな体験を

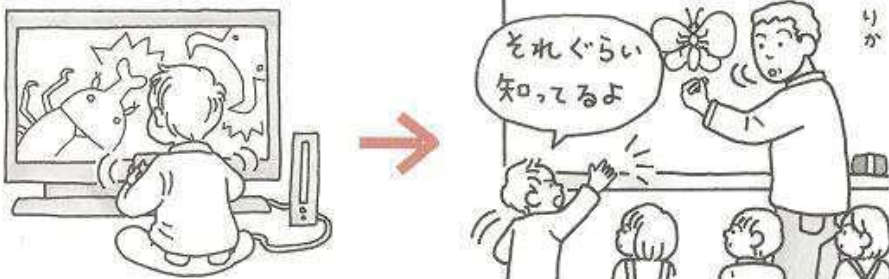
今の時代、わが子に親の子ども時代と同じ経験をさせることはとても大変です。しかし、幼児期は体を動かし、五感のすべてを使って学習する時期。お休みの日には自然の中へ連れて行けるといいですね。

実体験があるからよくわかる



におい、感触。
不思議だと感じたこと。
鮮やかによみがえる
経験。

わかった気になっている



知識は豊富ですが、
思考力や探求心が
ないため先細りが
目に見えます。

サポート会員養成講座 報告

2月13日、20日の2日間のサポート会員養成講座で、新たに9名のサポート&両方会員さんが誕生しました。これからどうぞよろしくお祈いします！

車での送迎依頼が多いこともあり、事故予防の講座では警察の方の講話も聞きました。

グループに分かれて意見を出すワーク



普通救命講習



学力の土台となる力

幼児期は、学力や生きる力の基礎を積み重ねる時期です。幼児期には、次のような力を育てておきたいですね。



話を聞く力

学習は、人への信頼によって成り立ちます。小学校以降は、話を聞くことが主な学習活動です。



言葉の力

友達や家族と経験に基づいた豊かなおしゃべりをする子は、学力の土台が育っています。



自分で遊びをつくる力

遊びには、想像力、思考力、応用力など、その子どものもつ創造性が現れます。



体力

幼児期に「めんどくさい」「疲れた」と言っているようでは、学習活動はつらいでしょう。



生活習慣の自立

食事・睡眠・運動……ていねいな暮らしをしている子どもは生活習慣が自立しています。

幼児期の学力は、遊び、話し言葉や友達との関係などに現れます。それらは、家庭・地域・園の文化の中ではぐまれます。自然や人とのかかわりを伴うプロセスの豊かな学びを準備したいものです。

子育て支援 ひだまり通信 ～遊びとつけの上手なコツ～ 高山静子著(チャイルド本社)より



保健師さんによる発達の話や、栄養士さんによる食育の話、保育士さんの遊びの講座…どれもサポートだけではなく、自分の子育てや孫育てにも、とても役に立つ講座でした。

二人一組で手遊びタイム!



昨年度から【子どもの発達と事故予防】と【普通救命講習】は5年に一度の再受講が必須になったため、たくさんのサポート/両方会員さんが受講されました。



ママたちの勉強中、子どもたちは別室で楽しく待っていました♪

3月に予定していたステップアップ研修(普通救命講習)と、4月の交流会は、新型コロナウイルス感染拡大対応のため中止させていただきました。次回の普通救命講習は9月のサポート会員養成講座で行う予定です。

ファミサポへの感想



利用会員

- ・心のお守り ・登録しているだけで安心
- ・ファミサポという後ろ盾があり安心して仕事と両立できている
- ・子どもの話を聞いてもらったり、ほめてもらえたことが嬉しかった
- ・親族からの視点でない見方で普段の様子を知る事ができ嬉しい
- ・子供の年齢に応じた料金体系にしてほしい(小学生が700円は高い)
- ・短時間でも快く受け入れてくれ安心して用事を済ます事ができた ・皆さん親切で子どもと沢山遊んでくれます
- ・サポート会員さんと仲良しになりスーパーで見かけても走っていくようになった ・交流会への参加が楽しみ
- ・送迎途中の会話が弾んでいるようで帰ってから聞かせてくれる
- ・地域で我が子の成長を一緒に見守ってくれる先輩ママやお母さんの存在のサポーターさんに出会えて感謝

サポートを忘れないための工夫

ひとつの方法だけでなく複数の方法を同時にやっているという回答が多くありました

- ・携帯電話、スマホのアラームを鳴らす
- ・スマホのスケジュールに登録
- ・手帳への記入 ・カレンダーに記入
- ・毎晩手帳やカレンダーを見る
- ・冷蔵庫や携帯電話にメモを貼る
- ・サポートがある事を家族にも伝えておく
- ・メモを自分が座るテーブルに目につくように置く ・何度もチェック
- ・ネームプレートを目につくところに下げておく ・ヒヤリハットのニュースレターを読む



サポート会員

- ・面倒を見ているようで、こちらが笑顔や元気を頂いてありがたい
- ・家族もお子さんが来るのを楽しみにしてくれて、家に活気が出る ・もう少しサポート料を上げてほしい
- ・お母さんからの「助かりました」の言葉に役立ててよかったと思った ・送迎時のおしゃべりが楽しい
- ・お子さんの笑顔、キラキラした目、泣き顔までもかわいいと感じ、元気の源
- ・会話の中で間違っ「ママ」と言われた時や、迎えの車に乗ってずっと手を振ってくれた時、私でも役に立っているんだと感じ自分の本当の孫のような気分になった ・親御さんと共にお子さんの成長を楽しませていただきありがたい。
- ・長年サポートした子と今でも運動会などに行くと成長を楽しみにしている

令和元年度のサポート活動まとめ

サポート内容	件数
保育施設等の保育開始又は終了後の預かり	187
学校の開始又は終了後の預かり	32
放課後児童クラブ終了後の預かり	38
保育施設等の休日の預かり	107
軽度の病気の子の預かり	5
未就園児の預かり	181
その他の預かり	18
保育園、幼稚園の送迎	197
小学校、中学校の送迎	121
放課後児童クラブの送迎	86
習い事等の送迎	495
その他の送迎	84
キャンセル、中止など	379
合計	1909

他にもたくさんのご回答を頂きました。ここに載せられなかったものはファミサポのHPに載せさせていただきます。ご質問もあつたのですが、無記名の為お答えできませんでした。ファミサポまでお電話かメール頂ければありがたいです。

お知らせ



新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くまでの間、サロンや交流会等の行事は中止とさせていただきます。楽しみにして下さっている皆さまには申し訳ありませんが、ご理解の程よろしく願いいたします。